

文化・芸術の広場



「スラムの少年」
森田 雪 さん撮影

カメラキヤノン 絞り F5.6 シャッターオート

写真サークル
ピンボケ会

短歌会

(三月例会)

矢野京子 選

着付けてやりつつ気づく職を持ち家事こなす娘の身体の細さ

藤川ミヤ子

ブロッコリーの畑にあふれし濃みどりにしばらく立てり散歩の帰り

下原スミエ

夜べよりの小雪をさまり冬晴れの肌さす風に大根を干す

木原トシ子

きらきらと降る如月の陽を浴びて「キタアカリ」とふ馬鈴薯を植う

香月 昭子

トラックの荷となりて牛ら去りゆきぬ風はうつろな牛舎吹きぬく

神崎 鈴子

俳句会

(二月例会)

大庭土筆 選

特選

亡父訪ふ寺苑の水音 春隣

花田ムツ子

行きつりの茶房の奥拓春隣

森本 妙子

神主の放つ葦の矢厄落し

野上マチ子

本選

来し方の七十九個の年の豆

藤田 昌愁

悴みし掌に頂かん茶碗

原口 孝子



眩い未来と希望に胸を膨らませ

静かな春雨が桂川中学校の体育館に降り注いだ3月14日、桂川中学校では第61回卒業証書授与式が行われました。卒業生の答辞では、体育祭やクラブ活動、修学旅行などの思い出を紹介。多くの人から受けた贈る言葉を胸に、約120人の卒業生が巣立っていきました。



会場に響く大地讃頌（だいちさんしょう）



編集＊後記 Editorial Postscript

- ▶ 淡いピンクに色づいた桜の花びらが、ヒラヒラと飛び立つ。そう、この季節は旅立ちの時でもある。そしてこの編集後記を書いている私も異動となった。
- ▶ 私は、約2年という短い間での広報担当でした。慣れない作業に悪戦苦闘しながら、この「広報けいせん」を期限内に仕上げ、毎月発行することができましたのは、紛れも無く、取材先でお世話になった皆さんのお陰です。本当に感謝しています。
- ▶ これからは、新しい担当者が作成する「広報けいせん」が、皆さんのお宅に届きます。どうぞこれまで以上のご愛顧をよろしく願いたします。